

たくさん食べてね！三豊市の児童が給食に用いるブロッコリーを収穫

▼発生年月日：2024/1/12～1/29

▼執筆者名：甲把 理恵

▼センター名：西讃農業改良普及センター

▼部門分類：総括

▼活動分類：食農業教育・食育

▼公開：公開

▼備考：

▼本文

1) ブロッコリーの栽培が盛んな三豊市豊中町にある5小学校の児童が、給食に用いるブロッコリーを収穫しました。

2) 1月12日に笠田小学校3年生16名及び上高野小学校1年生13名が、22日には本山小学校3年生23名が、29日には比地大小学校1年生18名及び桑山小学校3年生15名が、それぞれ小学校近くのブロッコリーを栽培しているほ場に出向き、JA担当者から栽培方法や収穫の仕方などを聞いた後、普及センター職員などの指導者と児童が2人1組となってほ場の中に入りました。

児童は、花蕾の大きい株を選び、茎が見えるように周囲の葉を取り除いた後、花蕾を片手で押さえながら、反対の手でナイフを持って丁寧に収穫しました。

3) 児童からは、「収穫は毎日しているのですか。」「何時くらいから収穫しているのですか。」「どうして葉っぱが大きいのですか。」などの質問や、「収穫するのは難しかったけど楽しかった。」「大きなブロッコリーを探すのが楽しかった。」などの感想がありました。

また、生産者からは、「ブロッコリーをたくさん食べて大きくなってください。」「大きくなったらブロッコリー農家になってくれたら嬉しいです。」とのお話をいただくなど、農業への興味が深まる有意義な活動となりました。

4) 今回、収穫された約160kgのブロッコリーは、三豊市南部学校給食センターでごま和えや花野菜のドレッシング和え、シチューなどに調理され、それぞれ学校給食として提供されました。

5) 普及センターでは、今後も関係機関と連携し、小中学校での出前授業や農作業体験などの食育活動を支援します。



笠田小学校3年生



比地大小学校 1 年生



上高野小学校 1 年生



桑山小学校 3 年生